

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2013年10月4日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

生活保護の基準引き下げ・改悪やめろ！

各地で支給日宣伝 札幌では 雨の中、スーパー前でも行動



10月分の生活保護支給日、全道各地で「生活保護基準引き下げ中止、生活保護法の改悪やめろ」の宣伝・署名行動が行われました。

札幌市内では10月1日、区役所前などで行われました。10時からの白石区のダイエー東札幌店前で宣伝署名行動には、あいにくの雨でしたが、白石区社保協など11名が参加しました。

通行人の中には「署名したい」と話しかける方もいました。また、この日、安倍首相が4月から消費税増税を表明すると報道されたことから、「小さな商売をしているが、今でも大変。消費税増税はやめてほしい」など訴える方もいました。

生活保護基準引き下げに対する不服審査請求は、道内で1394件となっていますが、口頭意見陳述が10月18日に行うことになりました。安倍政権は、10月15日開会予定の国会に、生活保護改悪法案などの提出をねらっています。さらに運動をひろげましょう。

不服審査請求・口頭意見陳述

10月18日(金) 13時30分から

北海道第2水産ビル4階会議室
(札幌市中央区北7条西3丁目)

参加には事前登録が必要です

芦別市議会が、意見書決議

芦別市議会では、9月議会で「生活保護費の削減を撤回し改善を求める意見書」を採択しました。意見書には「利用者の悲鳴」とともに「就学援助や最低賃金額、住民税非課税限度額の目安など国民の暮らしに関わる制度にも連動」していることも加えています。

消費税増税、年金引き下げなどやめろ 「10.1ストップ高齢者いじめアクション」



10月1日昼、道労連が、札幌大通で、「ストップ高齢者いじめアクション」を行いました。10月から年金が引き下げられ(12月13日支給日から)、さらに消費税増税や医療や介護の負担増など

が計画されています。制度の改善こそ必要と、市民に訴えました。また、道労連は、今月下旬から「かがやけ憲法キャラバン」として道内の市町村への懇談・要請などを計画しています。

10日(木) 山口一秀氏(中央社保協事務局長)も迎え学習会
「社会保障・税一体改革」 VS 真の「社会保障」
18:30~ 札幌エルプラザ4階会議室 資料代500円
消費税廃止各界連と道社保協の共催です。



15日(火) ストップ! 暴走政治 国会召集日デモ

18:30 集合 大通西3丁目 / 18:45 デモ出発 18:45
国民大運動実行委員会が主催です